

◎なぜ基礎科学が必要か

村山 斉

東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構 主任研究者

◎元素の進化、合成と変換

櫻井 博儀

東京大学大学院理学系研究科 教授
理化学研究所 仁科加速器科学研究センター 副センター長

◎発展する天文学の現状と今後

常田 佐久

国立天文台 台長

◎『多は異なり』とスモールサイエンス

前野 悦輝

京都大学大学院理学研究科 教授

◎日本の純粋科学を支えたもの、およびそれへの批判

岡本 拓司

東京大学大学院総合文化研究科 教授

◎基礎科学研究と社会

中村 幸司

NHK解説委員

◎基礎科学研究の持続的発展にむけて

梶田 隆章

東京大学宇宙線研究所 所長

公開シンポジウム

基礎科学研究の 意義と社会

物理分野から

2018 12.17 MON

13:00 ~ 17:30

日本学術会議講堂 参加無料(要事前申込み)

近年、短い時間スケールでの応用という尺度でのみで研究が評価され、基礎科学を支える基盤が揺らいでいます。基礎科学研究を支える基盤が失われることで、これまで機能してきた基礎研究と社会との関係が失速するのではないかと懸念は、物理学の研究者が広く共有するものです。そこで本シンポジウムでは、物理関連分野を例にとりて基礎科学の、① 学術としての意義・面白さ、② 人材育成、国際化、③ 社会への貢献・イノベーションを中心のテーマに据えて、これまでに基礎科学が果たしてきた役割をあらためて考えるとともに、科学史研究やメディアからの視点等も取り入れ、今後の基礎科学の発展に向けた方向性を議論します。

アクセス

日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7-22-34)
東京メトロ千代田線乃木坂駅 5 番出口 徒歩 1 分
<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>

問い合わせ先

東京大学素粒子物理国際研究センター
TEL : 03-3815-8384
E-Mail : hisho@jicepp.s.u-tokyo.ac.jp
※ [at] を@に書き換えてください

参加申込み

<http://kisokagaku2018.net/>

主催: 日本学術会議 物理学委員会 共催: 日本物理学会、宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所、高エネルギー加速器研究機構、国立天文台、東京大学宇宙線研究所、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構、東京大学素粒子物理国際研究センター、理化学研究所仁科加速器科学研究センター 後援: 東京大学物性研究所

